

個人投資家様向け説明会資料



セグエグループ株式会社

【証券コード：3968】

2019年9月7日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。



1. 長期ビジョン
2. 会社概要
3. 事業環境
4. 成長戦略

1. 長期ビジョン



セグエグループが目指す長期的な方向性

ネットワークセキュリティの 新たなリーディングカンパニーへ

AIやIoTなどの新しいテクノロジー、ユニークな発想のメンバーを結集した
セキュリティソリューションビジネスを展開していき
お客様、パートナーから信頼され、自らが誇れる業界TOP企業を目指します。

市場を取り巻く環境変化

- ▶ 技術革新、AI、デジタルトランスフォーメーション
- ▶ 多様化・複雑化するサイバー攻撃、テロ
- ▶ 地政学的リスク
- ▶ 少子高齢化、深刻な技術者不足

「機会」と「脅威」

- ▶ 変化に伴う新たな成長の可能性
- ▶ 従来型ITから先端ITへの転換
- ▶ 製品軸からサービス軸への転換

▶ 変革により脅威を機会に転換し、継続的な発展へ

経営戦略の基本方針

企業価値向上を追求していきます

- ・ 既存事業分野の持続的成長
- ・ 新規プロダクト、サービス、自社製品、自社サービスへの集中投資と拡大
- ・ M & A 戦略および新たなビジネスモデル創出による爆発的成長



2.会社概要



セグエグループとは？

ITセキュリティソリューションカンパニー

ビジネスのコアは？

ネットワーク技術 & 情報セキュリティ技術、OSS開発力

社名の由来は？

これからの業界を担うべく、同業企業の仲間を結集し
セキュリティ業界トップを目指す。



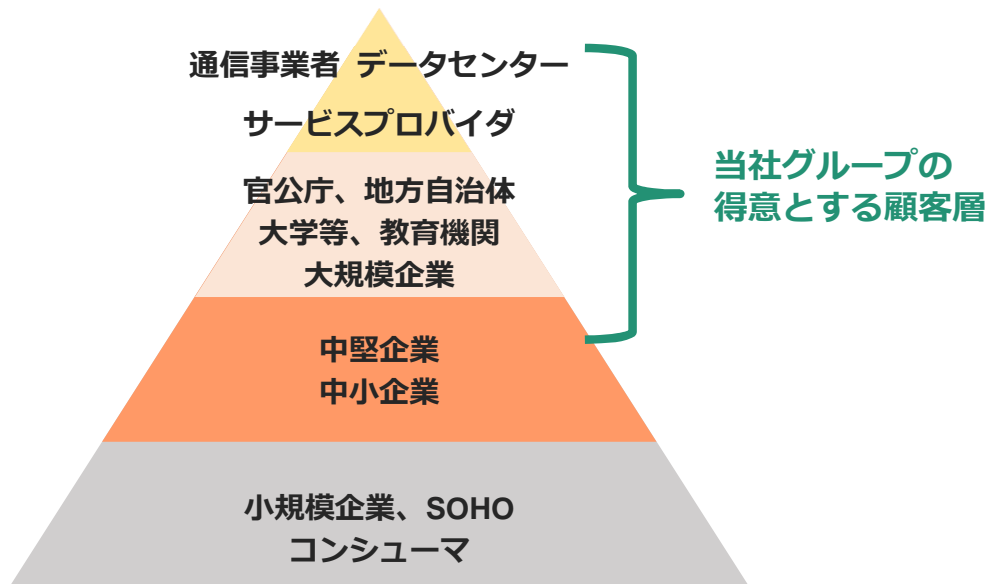
Next、続く (to be continued)、間断なく進行する
という意味。同盟、友という意味。



ネットワーク
セキュリティ

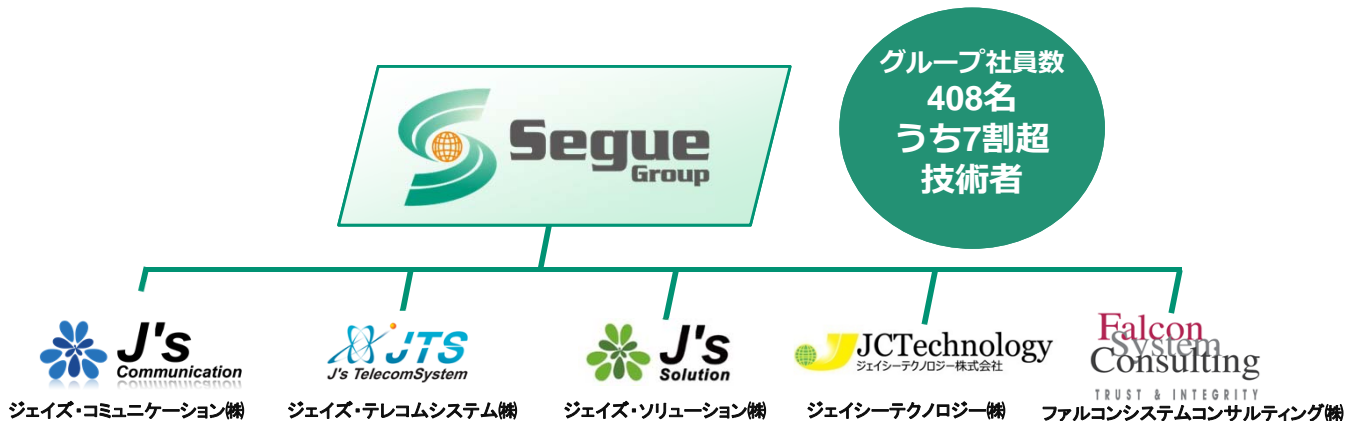


ITインフラ



	メーカーとして (ソフトウェア製品)	代理店(VAD)として 海外、国内	システム インテグレータとして
	ソフトウェアライセンス販売 サポートサービス <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">自社製品</div> <div style="background-color: #ff9900; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">サポートサービス</div> </div>	製品、ソフトウェアライセンス販売 サポートサービス・ヘルプデスク オンサイト保守サービス <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #6699cc; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">製品代理店</div> <div style="background-color: #ff9900; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">サポートサービス</div> </div>	ITインフラ、セキュリティ 等の設計構築、導入サービス <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">自社製品</div> <div style="background-color: #333; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">サーバ等 H/W,S/W</div> <div style="background-color: #6699cc; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">製品代理店</div> </div>
プロフェッショナル サービス 設計、構築	<div style="background-color: #ff9900; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">プロフェッショナルサービス</div>	<div style="background-color: #ff9900; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">プロフェッショナルサービス</div>	<div style="background-color: #ff9900; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">プロフェッショナルサービス</div>
SEサービス 請負い、派遣	<div style="background-color: #ffff00; color: black; border-radius: 50%; padding: 5px;">SEサービス</div>	<div style="background-color: #ffff00; color: black; border-radius: 50%; padding: 5px;">SEサービス</div>	<div style="background-color: #ffff00; color: black; border-radius: 50%; padding: 5px;">SEサービス</div>
マネージド サービス 監視、管理等運用	<div style="background-color: #008080; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">マネージドサービス</div>	<div style="background-color: #008080; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">マネージドサービス</div>	<div style="background-color: #008080; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px;">マネージドサービス</div>

パートナー、システムインテグレータ、お客様のご要望により様々な付加価値をご提供



ソリューションプロダクト



ネットワーク
セキュリティ製品



ITインフラ
製品

セキュリティ、ITインフラ製品を
組み合わせたソリューション提供
システムインテグレーション

ソリューションサービス



設計及び構築
サービス



保守
サービス



ヘルプデスク
サービス



その他
(監視・派遣等)

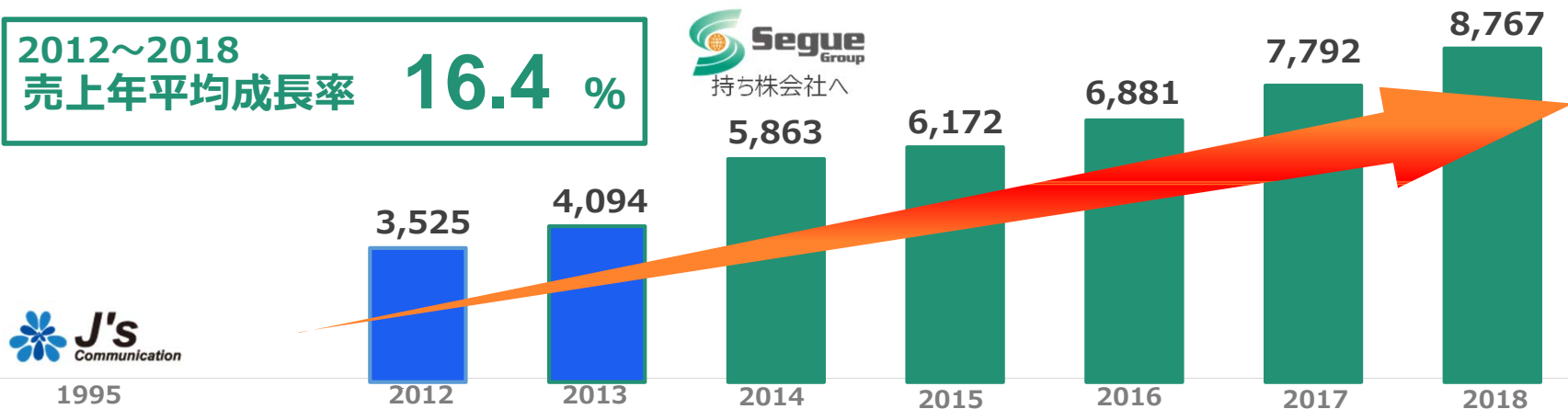
IT技術者 SEサービス

会社概要：セグエグループの歩み

- 1995年 4月 ジェイズ・コミュニケーション株式会社 設立（創業）
- 2002年10月 米国NetScreenTechnologies社 ファイヤーウォール製品（現：JuniperNetworks社）代理店契約を締結
- 2012年 8月 米国RuckusWireless社と代理店契約を締結
- 2014年12月 セグエグループ株式会社 設立
- 2016年12月 東京証券取引所 JASDAQ市場（スタンダード）上場
- 2019年 6月 東京証券取引所 市場第1部指定



2012～2018
売上年平均成長率 **16.4 %**



1995

2012

2013

2014

2015

2016

2017

2018

※2012年および2013年の数値はジェイズ・コミュニケーションの実績数値による

3. 事業環境



高度情報化社会におけるさらなるセキュリティ需要の拡大

- これからは情報の奪取だけでなく、自動車乗っ取り等人命にも関わるような事態も

AI/Robotics

IoT, IIoT

- 窃取した情報、ハッキングツール等闇社会で売買

DarkWeb

- 工場自動ネットワーク化普及と乗っ取り

- ランサムウェア (身代金要求型マルウェア)
- フィッシング詐欺

ビッグデータ

- IoT家電の普及と乗っ取り
- 仮想通貨の流出

マイナンバー

- 自治体情報システム強靱化
- セキュリティ対策強化

サイバー攻撃

- Webサービスの停止、改ざん

ウイルス等マルウェア

- ウイルス等黎明期は愉快犯や自身の技術カアピール

☆ 世界各国のコンピュータが接続 ☆



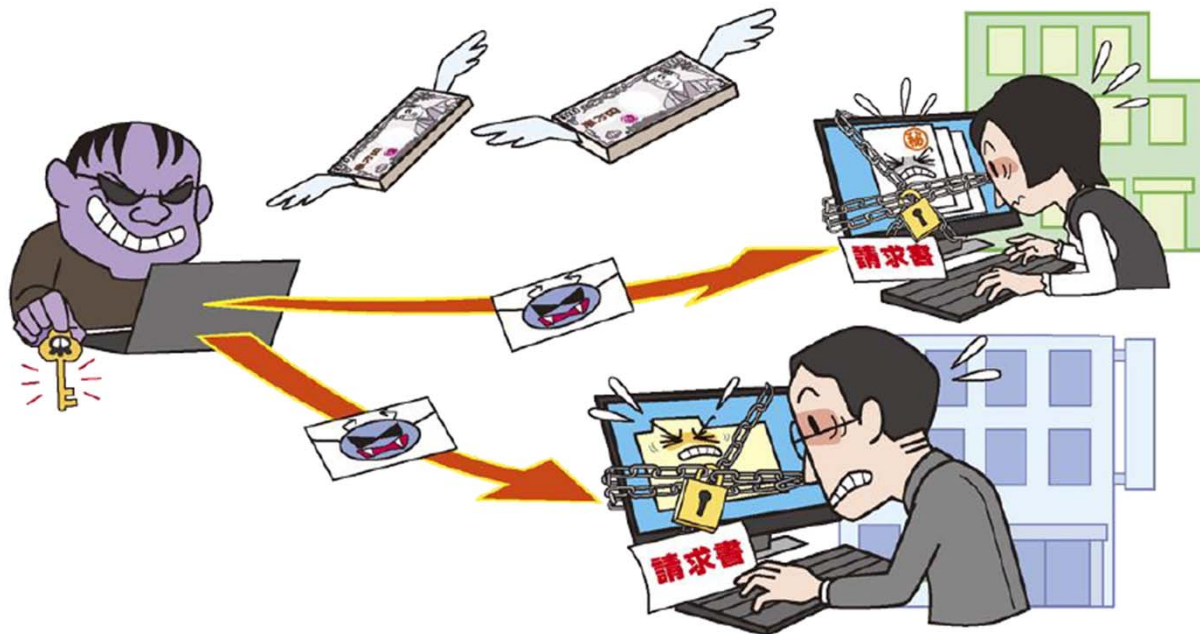
①メールの添付ファイル等を利用して
パソコンにウイルスを感染させる

②その感染したパソコンを遠隔操作して
別のパソコンにウイルスを感染させる



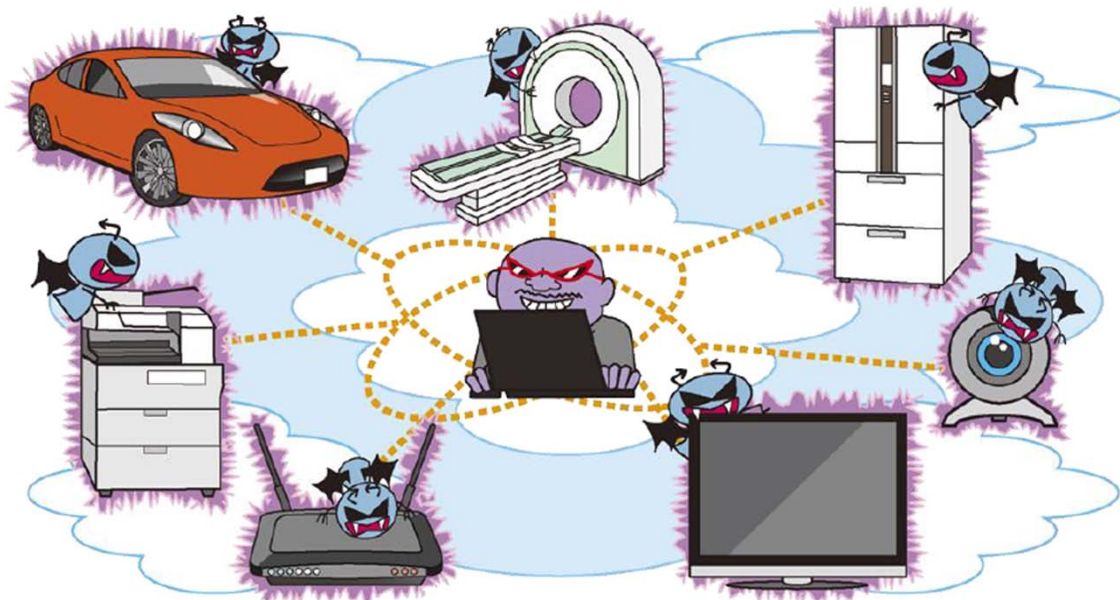
③最終的に個人情報や
業務上の重要情報を窃取する

① ウイルスを用いて、パソコンやスマートフォンにあるファイルの暗号化や画面のロックを行う



② 復旧させることと引き換えに金銭を要求する

これまでネットワークにつながるものが想定されていなかった機器が急速にインターネット上でつながるように
(モノのインターネット化：IoT)



これらIoT 機器の普及スピードにセキュリティ対応が追い付かず、攻撃が近年増加

政府は内閣サイバーセキュリティセンターを設置 国策として情報セキュリティ対策を推進



出典：「2016年度 セブターの活動状況について」

「サイバーセキュリティ対策の強化に向けた対応について（追加説明資料）」
「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画」の概要

(2017年3月内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター)

(2017年6月内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター)

(2018年7月内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター)

経団連サイバーセキュリティ経営宣言



2018年3月

一般社団法人 日本経済団体連合会

最新テクノロジーとデータを活用して社会全体の生産性向上と課題解決を促す「Society 5.0」に向け、あらゆる組織で互いの融合が進む一方、サイバー空間の融合や安全な脅威を帯び、新しい意義を持った行動も多発している。いまやすべての企業にとって国産製造とリスクマネジメントの両面からサイバーセキュリティ対策に努めることが経営の重要課題となっている。

重要インフラの多くを担い、さまざまな製品やサービスを提供する経済界は、主体的に対策を講じる必要性を強く自覚する。

経済界は、全員参加でサイバーセキュリティ対策を推進し、安心・安全なサイバー空間の構築に貢献する。サイバー攻撃が激化する2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会までを重点取り組み期間として、以下の事項の実施に努めることを宣言する。

1 経営課題としての認識

- 経営を命が懸かる状態への理解を深めるとともに、サイバーセキュリティを課題と位置づけ積極的に経営に反映させる。
- 経営者自身が経営者としてリスクの向き合い、経営の重要課題として認識し、経営者としてのリーダーシップを発揮し、あらゆる経営で取り組む。

2 経営方針の策定と意思表明

- 経営方針を策定し、経営・役員・役員候補者以上で、経営方針やインシデントからの早期対応に向けた対応を推進する意思を表明する。
- 経営方針を策定し、社内内外のステークホルダーに意思を共有するとともに、認識するリスクと対応した取り扱いは各組織毎に自主的に実施するなどの取組を実施する。

3 社内外体制の構築・対策の実施

- 経営・人事等のプロセスを十分に構築するとともに、社内体制や経営人、人事・情報、物理的等の必要な対策を講じる。
- 経営者・従業員等、経営者・従業員等の適切な人材育成と必要となる教育を行う。
- 経営方針や認識、取組も各社内外のステークホルダーに共有する。

4 対策を講じた製品・システムやサービスの社会への普及

- 製品・システムやサービスに関する設計・開発・提供を仕分けし、さまざまな事業課題において、サイバーセキュリティ対策を実施する。

5 安心・安全なエコシステムの構築への貢献

- 経営者や、経営・役員等との連携のもと、各社の情報や情報技術による情報共有や社内内における対策、人材トレーニング等の実施を図る。
- 各社が持つべきリスクの削減、リスクを軽減することによって、社会全体のサイバーセキュリティ強化に貢献する。

DECLARATION OF CYBER SECURITY MANAGEMENT

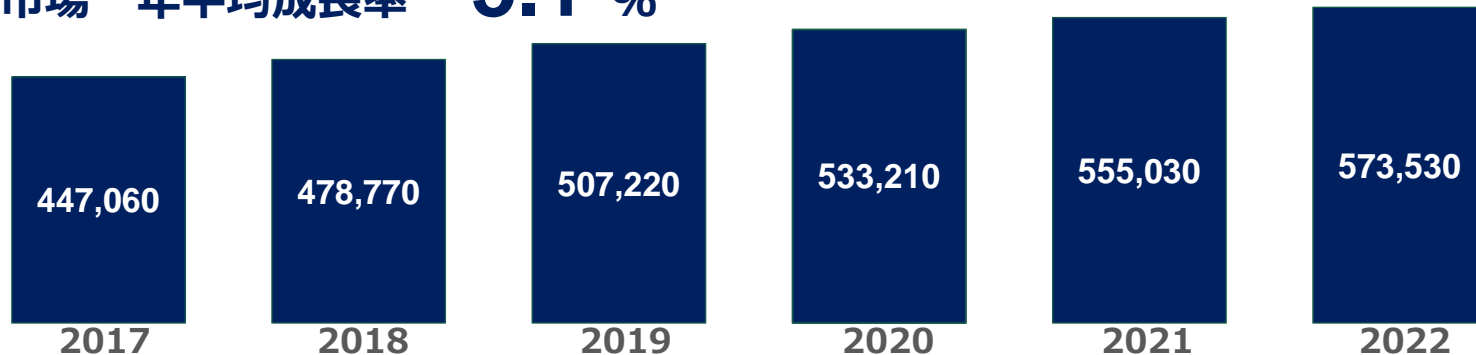
経団連は、最新テクノロジーとデータを活用して
社会全体の生産性向上と課題解決を図る
「Society 5.0」に向け
サイバーセキュリティの確保を実現の大前提と捉えている

※一部抜粋

重要インフラの多くを担い、さまざまな製品やサービスを提供する
経済界は、主体的に対策を講じる必要性を強く自覚する。

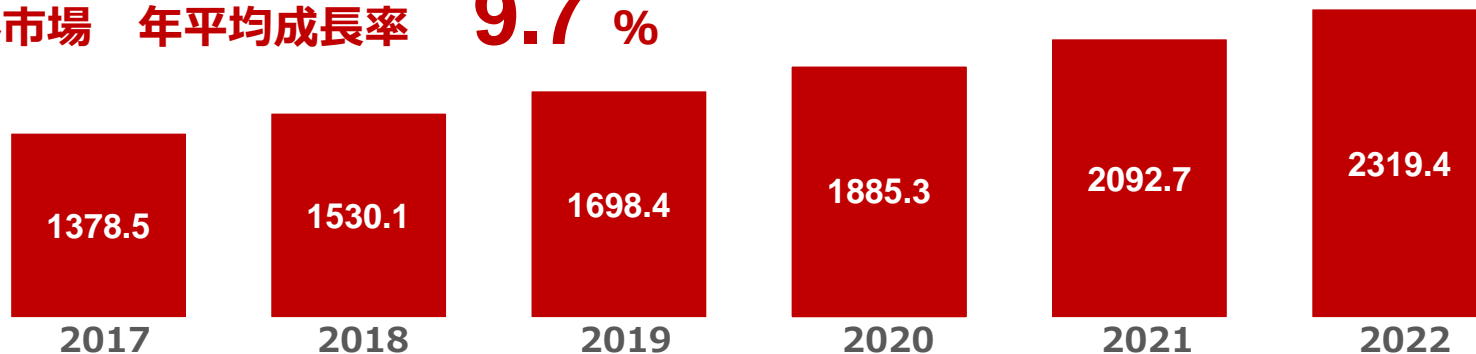
日本市場 年平均成長率 5.1 %

単位：百万円



世界市場 年平均成長率 9.7 %

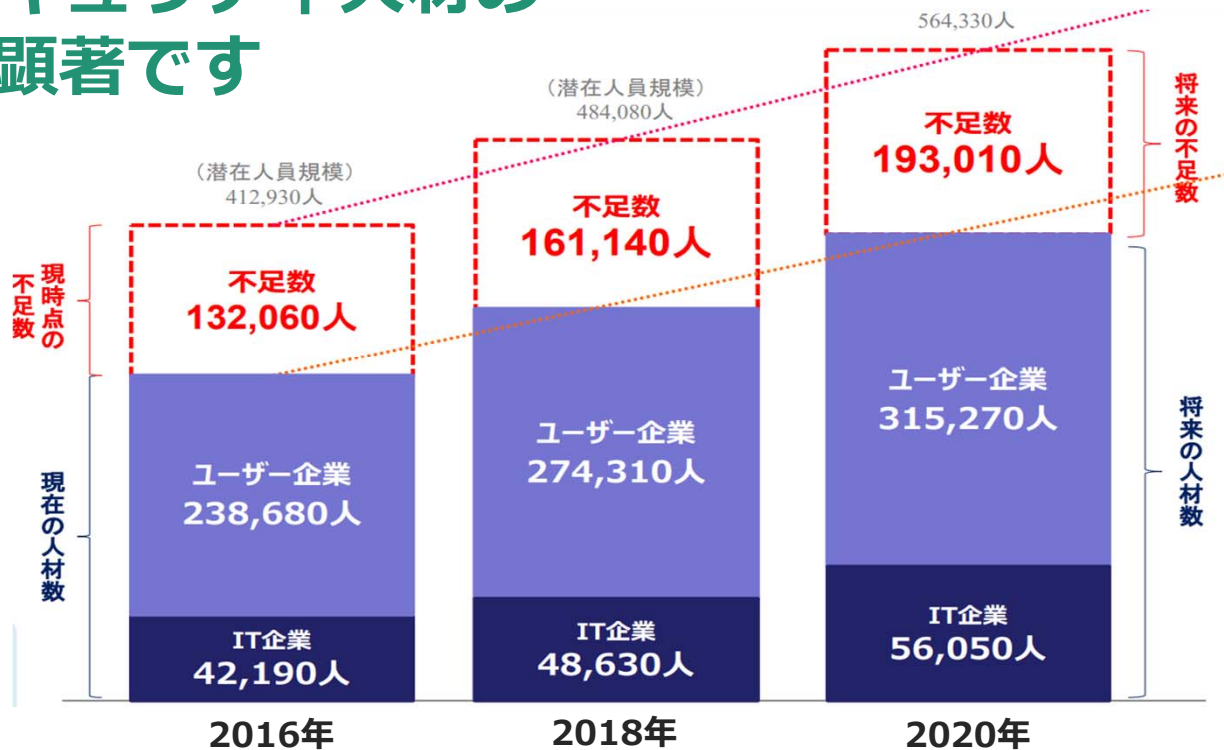
単位：1億ドル



出所：富士カメラ総研「2018 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」

日本貿易振興機構（JETRO）レポート「拡大するサイバーセキュリティ市場」

情報セキュリティ人材の不足が顕著です



出所：経済産業省 2016年6月 「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」

4. 成長戦略





AI/自動化による
セキュリティ技術者の不足を
補うとともにコスト削減

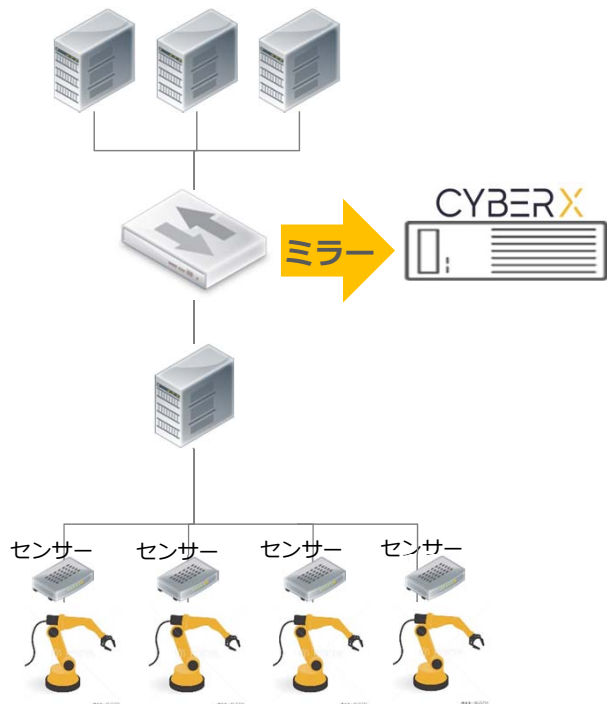
成長戦略：STELLAR CYBER社 Starlight

Starlight は、ネットワーク、サーバ、アプリケーションなどあらゆる環境のデータを効率的に収集・処理をおこないAI（機械学習）を利用して大量のアラートログからノイズを遮断し高い品質と精度により対処すべき異常のみを警告します。
セキュリティ担当者またはMSS（マネージドセキュリティサービス提供者）は異常に対して効率的で効果的な対応ができます。

約**10,000**件のアラートから重要なアラートを検出するのに
人力で**数ヶ月**かかっていたものが、
Starlightで実証実験を実施したところなんと**約10分**で検出！



ICS (Industrial Control Systems 産業用制御システム) 向けのセキュリティプロダクト。
対象ICSネットワークの packets をミラー取得し、サイバー攻撃による異常検知ならびに
アセスメント (NW図示、脆弱性診断) を1プロダクトで実現。



■ CyberX Xsense特徴

- ・産業用制御システムの自動検出、ネットワークマッピング
- ・産業用制御システムの脆弱性検出、レポート
- ・脆弱性に対する攻撃シミュレーション、対策シミュレーション機能
- ・機械学習による異常検出
- ・ファイアウォールとの連携

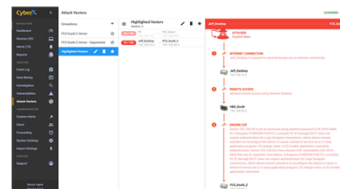
アセスメント

修復 / 改善

運用



- NWの把握
- 脆弱性の把握



- 攻撃ベクトルシミュレーション



- 異常検知
- 隔離

働き方改革時代に求められるセキュアアクセス

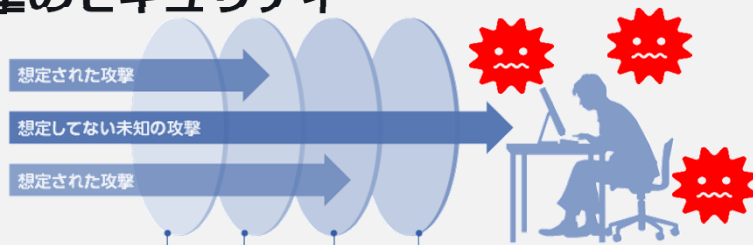
働き方改革には接続環境の多様化/デバイスの多様化/業務システムの多様化 が求められている。

- ・ 外から社内ネットワークにアクセスする際の安全な通信の確保
- ・ モバイルデバイスに含まれている企業情報のセキュリティ
- ・ クラウドサービスにアクセスする際の認証の強化
- ・ 社内ネットワーク環境における個人のモバイルデバイス管理
- ・ 利用者の役職、部門に応じた柔軟なアクセスシステム制限

Pulse Secure
が解決



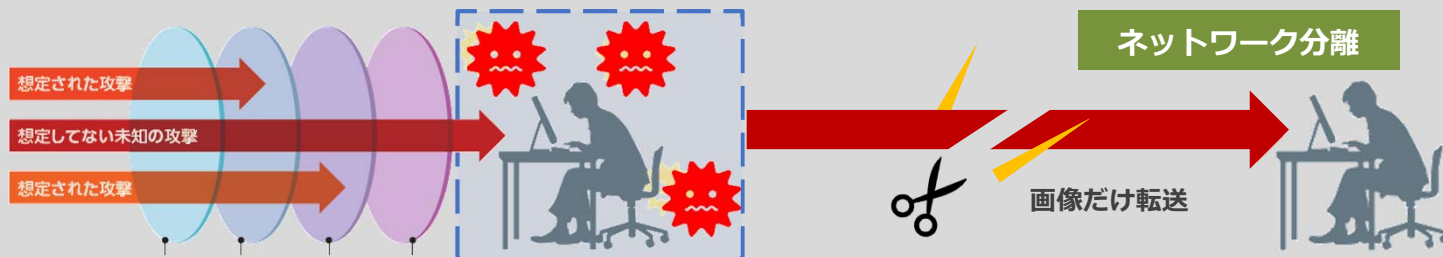
従来型のセキュリティ



企業における情報セキュリティ対策
特にインターネットセキュリティは、
「いたちごっこ」の状態

SCVXによるセキュリティ

侵入されない防御から侵入される前提の防御へ



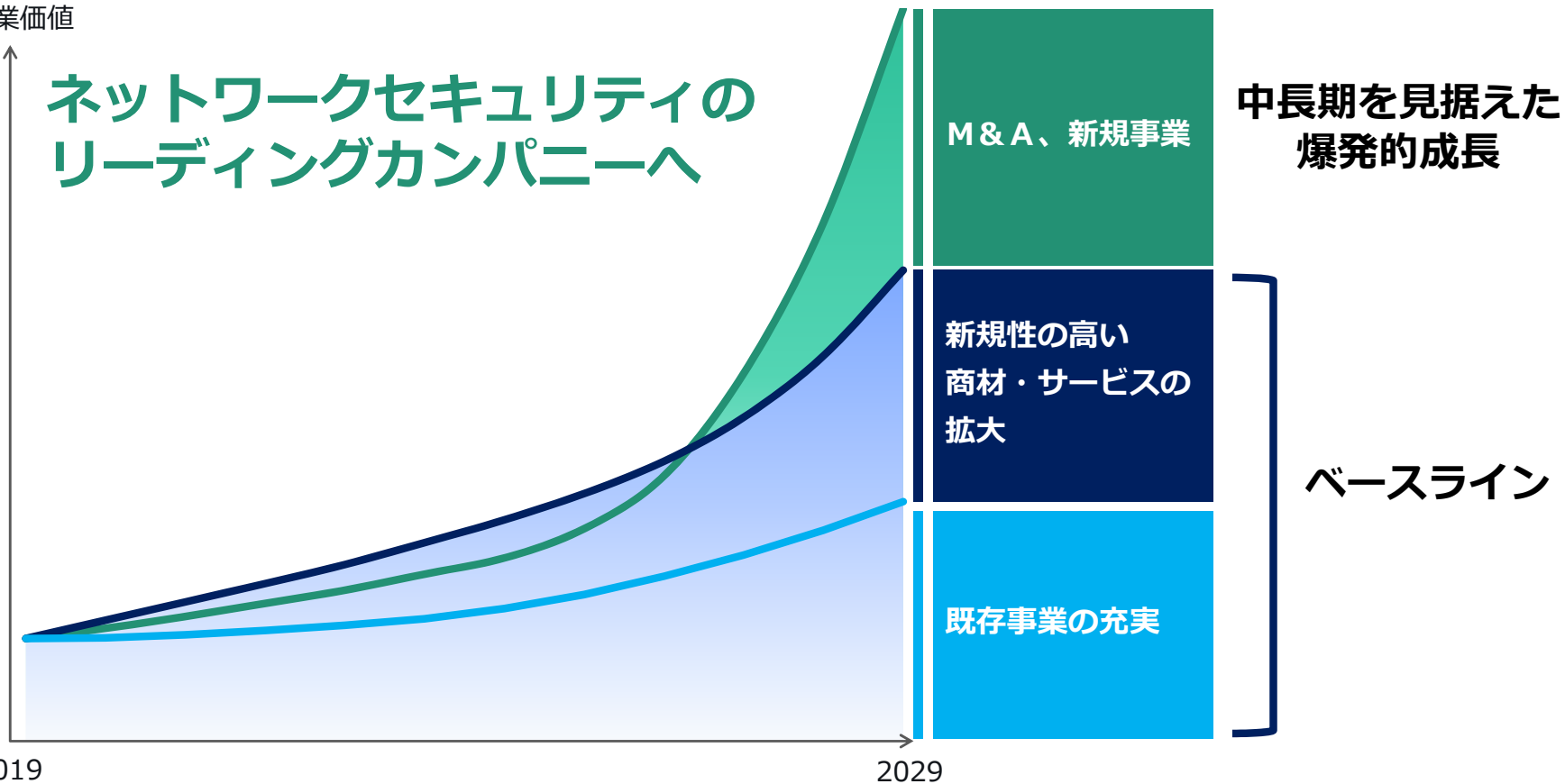
- ① 攻撃を受けたとしても、その影響は仮想コンテナのみにとどまり、自身のPCは無傷
- ② 自身のPCのブラウザを落とすと仮想コンテナもマルウェアごと消滅

▶独自の技術を有する セキュリティ ITインフラ クラウド関連企業 との協業、M&Aを進めます



企業価値

ネットワークセキュリティの リーディングカンパニーへ



本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IRについてのお問い合わせ先

セグエグループ株式会社 経営管理部 IR担当

TEL 03-6228-3822

<https://segue-g.jp/ir/contact/>